いま赤痢が発生しています
下痢をしたら
“赤痢”と思え！
素人治療はやめて、かくさず、早く
医者に見せてください

八郷広報

NO. 130　1966. 5. 15

発行所　八郷町役場
茨城県新治郡八郷町
電話（柿岡）4番
発行責任者　岩本佳之
印刷所　飯島印刷所

町の人口

男	14,630人
女	15,154人
計	29,784人
世帯数	5,673戸

（5月1日現在）

黄萎病へリコプターで空中防除

“ツマグロヨコバイ”ほとんど全滅

町内二、一〇〇ヘクタールの水田に四機のヘリコプターを投入
四日間にわたる空中防除の結果、黄萎病を媒介するツマグロヨコバイがほとんど全滅し、その目的を達することができた。

（朝もやついて空中防除―柿岡下宿権水基地―）

黄萎病とってはじめてのヘリコプターによる空中防除が、四月二十日から二十三日までの四日間にわたり行なった。

八郷町にの防除をめざし、

空中防除は、天候のよい日を選んで行なわなければならないが、さいわい天候にも恵まれ、基地隊員などの積極的な協力もあって、予定どおりに完了、ツマグロヨコバイもほとんど全滅（約九九%が死んでいる）したので、黄萎病の発生も少なく、米の増収が見込まれることでしょう。

この防除については、昨年から計画立案にはいり、本年二月五日協議会を結成、四月から協議会を中心にして準備を進めてきました。

そして四月二十日の防除実施までには、基地隊員などの手によって危険区域や境界の標示を行なうとともに、町内二七カ所にヘリコプターの基地を作った。防除実施の当日は全員四時半に基地に集合、五時までには準備を完了、まだうす暗い五時キッカリから四台のヘリコプターで散布を開始、午前中で終了した。

天候に恵まれたせいもあって、すべてが順調に進み、予定どおり四日間で全地域二、一〇〇ヘクタールの水田の防除を完了することができた。

防除の結果は非常によいが一年では完全にツマグロヨコバイをほく滅することができないので、来年も継続して行ない完全を期する予定です。

有線放送改修工事 千二百八十万円で契約

メートル法の完全実施で条例改正

農業共済条例の一部が変わる

四月一日からメートル法の完全実施により、尺貫法が使用できなくなったので、条例の中で尺貫法を使用している部分をメートル法に改正するものです。

清掃条例の一部が変わる

この条例も、尺貫法を使用している部分をメートル法に改正するものです。

町道路の路線を変更

大字山崎の新谷地内で、一部路線を変更し、ほとんど使用してない部分を廃道としたものです。

〃有線放送〃改修工事を請負契約

〃有線放送〃の恋瀬、園部小桜支局管内で、老朽のはなはだしい鉄線の部分を銅線にする工事と、回線の増設工事を合わせて行なうもので、工費千二百八十万円（電柱は現物支給）で、三和電気KKと契約しました。工事完了は六月末日の予定です。

第2回臨時議会

本年度第二回の臨時議会が、四月十五日午前十時から議場において開かれ、国民年金印紙購入に関する一つの専決事件の報告と、五つの議案について審議し、原案どおり可決した。可決した議案は次のとおりです。

固定資産税の納期を変更

固定資産税の課税基準を、国会が確定するのが遅れたので、四月納期の賦課ができず今年に限り納期を一カ月延期し、五月としたものです。

決議

清く、正しく、明るい選挙を通じて、民主政治の発展を図ることは、われらひとしく念願するところである。

しかるに、選挙界の現状は、依然として因縁、情実買収、供応などの悪習があとをたたず、まことに遺憾にたえないものがある。

よって、われわれ区長は、率先して「明るく正しい選挙友の会」に加盟し、この運動の中核となり、次の事項の実践にまい進し、選挙界多年の宿弊を徹底的に排除することを期する。

一、公正明朗な政治道義の高揚
一、友の会加盟の勧奨
一、買収供応など違反行為の監視
一、投票への積極的参加の呼びかけ

右決議する。

昭和四十一年四月二十八日

八郷町区長連合会総会

園部中“特別教室”が完成

本年2月から350万円の工費で着工していた園部中学校の特別教室が完成した。この特別教室は、統合しない園部中学校の施設の充実ということから建設を進めていたもの。

この教室は木造平屋建で、理科室と美術室からなっており、総建坪199㎡です。（写真は特別教室）

区長連合会の総会開く

〃明正選挙〃を万場一致で決議

（決議文を読み上げる白井区長）

八郷町区長連合会総会が、四月二十八日午前九時から八郷公民館に一〇五名が出席して開かれたが、この席上、区長連合会は率先して明るく正しい選挙を強力に推進することを約束して決議を行なった。

総会では、役員の改選及び弔慰事業の規定と昭和四十年度の決算を承認したあと、昭和四十一年度の事業計画の審議にはいり、◎地区区長会及び区の運営の改善 ◎区の統廃合の推進 ◎研修視察の実施などのほか、とくに明るく正しい選挙の推進を提案しました。

そして、明るく正しい選挙を強力に推進するため、推進協議会の事業である、選挙友の会発展に積極的に協力することを約束し、上記の決議文を万場一致決議した。

このあと、昭和四十一年度の予算二千一万七千七百二十四円を決定し、町長、農業委員会会長の祝辞などがあって終了した。

なお、この日はこれまで選挙友の会に加入してない区長さんも入会したので、全員が友の会の会員になった。

納税組合 総会に組合長が300名出席

町長、新予算と重点目標を説明

四月十四日、納税組合長会議と納税貯蓄組合連絡協議会総会が、午前十時から八郷公民館で開かれ、組合長が約三〇〇名出席した。

午前中は、納税組合長会議が開かれ、町長から昭和四十一年度の予算と重点目標などについてくわしい説明があった。つづいて、税務課長、保健衛生課長、農業共済課長から納税成績や運営の状況などについて説明があった。

その後、質疑応答が行なわれ、一つ一つの質問について町長、各課長からくわしい説明があって組合長会議を終る。

午後は、納税貯蓄組合連絡協議会総会にうつり、昭和四十年度決算の承認と昭和四十一年度の予算及び事業計画などについて審議し決定した。

昭和四十一年度の予算は総額三十四万六千百円で、昨年より六万三千円の増額となっています。また、新年度の事業としては

▽納税組合全戸加入の推進
▽約一%の滞納をなくするよう協力する
▽研修の実施
▽先進地の視察

などを行ないます。

このあと、新しい役員の選出などを行なって総会を終了した。

片言

全国いっせいに春の交通安全運動。立看板やチラシがあなたに協力を呼びかけている

◇　◇　◇

道路は旧態で狭いのに車だけが大型化し、その数は想像できないほどふえている

◇　◇　◇

酔っぱらいや無免許の運転などで事故の起きるのが当然。言いわけなど問答無用

◇　◇　◇

他人ごとではない。事故が起きたら被害者はもちろん、加害者の家族までも悲惨の極

日赤募金にご協力ください！

五月一日から一カ月間は「赤十字社員増強運動」が行なわれ、婦人会員のかたがたが日赤事業資金の募集を行ないますから、ご協力をねがいます。

募集目標額

柿岡	七一、六二五円
小幡	五二、八〇〇円
芦穂	四七、一七五円
恋瀬	四七、五五〇円
瓦会	三九、一五〇円
園部	三〇、五二五円
東成井	二四、五二五円
林	三九、一五〇円
小桜	四二、九七五円

移動図書館 “ときわ号”巡回日

6月9日（木）

駐車場	駐車時間
八郷農協 林支所前	午前 10時 00分～
〃 芦穂 〃	〃 11時 20分～
〃 小幡 〃	午後 1時 40分～

麦類の被害調査

立札は前日までに

ただいま、本年産麦類の被害調査を実施中ですが、被害の申告をしたかたは、評価の前日までに被害表示の立札を必らず被害耕地に立ててください。

なお、一度評価したが、その後の気象などで、評価したときより、被害が大きくなった場合は、再評価を行ないますから申告してください。

五月の納税

- 固定資産税
- 軽自動車税
- 春蚕繭共済掛金
- 有線放送使用料

紙上講座 産

選挙する人の〝常識〟

◆選挙する資格◆

日本国民であって、年令満二〇才以上であれば、禁治産者の宣告や一定の刑罰を受けていない限り、だれでも選挙権を有する。

ただ、実際に選挙権を行使するためには、選挙人名簿に登録されていることが必要でこれに登録されていないと、たとえ選挙権があっても投票できないので注意を要します

◆禁止される事前運動◆

選挙運動のできるのは、立候補の届出の日から投票日の前日までである。したがって立候補届出前の選挙運動は、いわゆる事前運動として禁止されている。

△違反の例▽

○第三者が立候補予定者と共謀して「○○先生を囲む会」の名目で有権者多数を招待して、その席上、きたるべき選挙に○○先生が立候補するからよろしく頼むと演説したもの

◆ご馳走はあぶない◆

選挙運動のためにお金をやったり、ご馳走をしたり、されたりすることや、候補者、選挙人、選挙運動員をおどかしたり、演説、集会、交通などを妨害したり、選挙用のポスターを破いたりして、選挙の自由をさまたげると処罰される。

△違反の例▽

○運動員が選挙人を後援会結成名儀で集め、酒食をふるまい、席上候補者があいさつしたもの

○部落会、町内会、同好会、後援会などの会合に酒食をもってあいさつにでて、投票を依頼したもの

◆戸別訪問はできない◆

選挙運動のために一戸一戸訪ねてまわることは、戸別訪問として禁止されている。

会社、工場などを訪れることもいけないし、各戸を訪問するつもりで一戸だけを訪ねてもやはり戸別訪問になる。

しかし、床屋とか商店でたまたまきた人に、そこの主人が投票を依頼することや、電話で投票を依頼することはできる。

また、道路やバス、電車などの乗物の中で、たまたま会った人に投票を依頼することは、個々面接といってさしつかいない。

◆陣中見舞も違反◆

だれでも選挙運動に関して飲食物をふるまってはいけないことになっている。

ただ、湯茶うけ程度の菓子ならさしつかいない。また、運動員に出す弁当についても一定の制限のもとに認められている。

△違反の例▽

○通行人を選挙事務所に呼び入れて酒食をふるまったもの

○陣中見舞として酒食を候補者に贈ったもの

◆選ぶべからず候補者◆

△選挙に金をかける人▽

金をふりまきゃなびくと思い青菜に塩の手を使い

△名前を出したがる人▽

そっちもこっちも名前を下げりゃかかってくるよな魚もある

△恩や情にからむ人▽

義理とご恩と縁故と金に弱い人情の日本人

青年学園 開講式に110名出席

これから1年間に23回開設

農業後継者を養成する青年学園も、今年で三年度目を迎え、その開講式が四月二十七日八郷公民館に一一〇名が出席して開かれた。

開講式には、多数の来賓と主催者である町長や教育長が出席、「八郷町農業の将来を築く若い学園生に期待している」とのあいさつがあった。

式終了のあと、学園生にとって有意義な「それでも村に生きる」と題する県立青年の家所長、塚越喜一郎先生から約一時間半にわたる講演があった。

午後は、普通科、研究課のコースに別れて、学習のおおかれ、昭和四十年度の事業と百五十九万一千九十円にのぼる新しい予算を決定した。

総会では、協議会の会長である町長のあいさつのあと議事にはいり、昭和四十年度の事業報告や、昭和三十九年度の決算認定など四つの議案が提案され決定された。

(開講式であいさつする町長)

よその説明や学級委員などの選考が行なわれた。

青年学園は、これから一年間にわたり二三回開設され、農業生産一般教養、レクリエーション、家事などについて、内容に変化をもたせた移動学習、映画会などを行ないます。

今年度は、男一〇九名、女四五名で、合わせて一五四名はいりましたが、毎月の開設日には、かならず出席して全員修了してほしいものです。

社会福祉協議会 新予算 百五十九万一千九十円

老人福祉や子ども会を育成

住民の社会福祉と自主的組織活動の助長を図るために設置されている、八郷町社会福祉協議会の総会が、四月三十日八郷公民館で開催、昭和四十一年度の事業と百五十九万一千九十円にのぼる新しい予算を決定した。

総会では、協議会の会長である町長のあいさつのあと議事にはいり、昭和四十年度の事業報告や、昭和三十九年度の決算認定など四つの議案が提案され決定された。

このあと、来賓として出席した土浦地方福祉事務所の飯塚課長からお祝いのことばがあった。

新しい予算による、おもな事業は次のとおりです。

おもな事業

■児童福祉対策

①子ども会及び後援会活動に対する援助

②子ども会幹部研修会の開催

③優良子ども会の表彰

④季節保育所を開設する

⑤ブランコ、スベリ台など遊具施設の設置

■母子福祉対策

①母子家庭児童進学就職激励会の開催

②修学資金の貸付け

■低所得者対策

①心配ごと相談所の開設

②世帯更生資金と小口資金貸付などの活用と更生指導

■老人福祉対策

①老人クラブ育成強化と老人大学講座の開催

②老人クラブ連合会結婚相談所の育成と援助

③老人健康診査の推進

■身体障害者対策

①関係機関団体との連けいを深め福祉の増進を図る

■募金運動の実施

①共同募金、日赤募金、歳末たすけあい募金などを行なう

わが校のじまん

③ 小幡小学校

昭和三十三年二月、小幡小学校と下青柳小学校とが合併して、八郷町の統合第一号の学校として発足した。

当時、生徒が学習している窓の外では自衛隊のブルトーザーがうなりをあげて校庭の整地をしている有様であった。

以来、校庭の整備や砂盛りなどにPTAの労力奉仕があって、やっと学校らしくなり、生徒の運動にも支障をきたさなくなったのである。

とくに、校庭の西側にある観察池は学校の近くに堀る予定であった防火用水そうを、観察池兼貯水そうとしてつくった**八郷町統合第一番目の小幡小学校**もので、一石二鳥の役目を果たしている。

また、公民館にあった桜を移植したが、一本も枯れずに春はみごとな花を咲かせ、夏は日陰となって生徒の憩いの場となっている。

校庭の整備が一段落ついたから、今度は内容の充実をというわけで、各地の当校出身者や地区の全戸に呼びかけて多大の寄付を受けたり、PTAなどの協力もあって、施設もけっして他校に劣らないと自慢しています。

生徒は、多少粗野な面もあるが純真であり、頑張り強く、各種の競技にいつもよい成績をあげているのも特色の一つである。

(生徒数四六五人、職員は大貫校長以下一三人、その他二人)

長堀採種組合 共同苗代でよい苗つくる

弓弦採種組合でも三ヘクタール

(畑苗代の手入れをする組合員)

長堀採種組合(組合長稲田昭氏ほか一〇人)では、今年もよいたねの確保をめざし、共同苗代を行ない、みんなの協力で立派な苗をつくりました。

今年の採種は、〝日本晴〟という新品種で、四月五日畑にまきつけ、二人一組として班を編成、管理を行なってきたものです。

採種されたたねは、県が全部買い上げることになっているが、たねとしての品質を要求されるので、管理などはなかなかたいへんです。

なお、このほかに弓弦採種組合でも、〝コシヒカリ〟の採種を三ヘクタールについて共同苗代(水田)で行なった。

明るい郷

大塚出身の友部さん

"高令者を慰問"

加波山神社のお祭りは、毎年四月八日ににぎやかに行なわれるが、この日、大塚出身で現在東京に住んでいる友部行さん(65才)は七〇才以上の高令者を慰問し、おとしよりからたいへん喜こばれました。

友部さんは、現在建築業を営んでいますが、毎年この例祭には故郷をおとずれ、おとしよりの健康と長寿を祈願してお菓子を贈り、思い出話しを行なうことをひとつの楽しみとしています。

今年で三回目になり、村の人びとからも感謝されています。

百寿会員など

学校へ竹ほうきやぞうきん

◎南中学校へ

小幡地区第六地域百寿会(会長高橋初太郎氏)の老人たちは、竹ほうき三三本とぞうきん七六枚を贈りました。

また、半田の関菊次郎、あきさん夫妻は、竹ほうき一〇本と、ぞうきん一〇枚を贈りました。

◎小桜小学校へ

半田百寿会(会長原田直俊氏)では、竹ほうき一〇本とぞうきん一一〇枚を贈りました。

婦人会の加生野支部でもぞうきん五〇枚を贈りました。

文芸

俳句 増子海哉選

短歌 吉田次郎選

俳諧 林 嶺月選

俳句

鯉幟古きも揚げて祝ひける　東成井　小池亀太郎

楓若葉映りて入江水平　上曽　岡野　木堂

麦穂出づよべ雨ありし朝晴に　山崎　荒井　岳山

どこにやら鳥の声よし春の山　柿岡　土田　芳孝

短歌

風薫る五月の空は爽やかに風をはらみて鯉のぼり見ゆ　青田　田上　岳尾

郷土史に光を添へて天聳るその名も床し有明の松　太田　藤岡　紫影

筍の皮に梅干つつみ色づくを子ら見せあいつわが前をゆく　柿岡　鈴木　文緒

茶畠の土くろぐろとよみがへる根本おほへる草を除きて　瓦谷　増子　久子

俳諧

土手のさくらも微笑みかける杖を播く娘の紅だすき　細谷　金沢　翠柳

一家揃って慰安の花見母が自慢のいなり寿司　根小屋　館　東峰

のびる若葉の元気を見せて母へ手を振るランドセル　月岡　山田　紫影

サイクリングの銀輪光る野路はそよそよ若葉風　川又　太岐口　栖風